

## 投資のコンシェルジュ

# 個人投資家向けの 資産見える化ツール

投資のコンシェルジュは、複数の証券口座に分散した資産を、独自の技術で収集・分析して表示する資産見える化ツールです。



## 3つのポイント



### 複数の証券会社情報を1つの画面に表示

複数の証券会社に跨ったご自身の資産情報を、1つの画面で一元管理することができます。ポートフォリオや個別銘柄ごとの時価・評価損益を手間なく把握することができるので、ご自身の資産運用を効率化できます。



### アドバイザーとの情報共有効率化

ご担当のアドバイザーにもリアルタイムで最新の情報が共有され、アドバイザーは正確な資産情報を把握できます。そのため、今まで以上にタイムリーな資産運用提案を受けることができます。



### 高度なセキュリティ・情報管理体制

情報セキュリティマネジメントシステムの国際標準規格である「ISO/IEC27001」の認証を取得しており、国際規格に準拠した管理体制を構築済みです。また、証券会社の口座にアクセスするための情報は、AWS\*の機能を利用した上で暗号化され、厳重に管理・保管されます。なお、金融商品の購入や売却に必要な情報はお預かり致しません。

\* Amazonが提供するサービス”Amazon Web Service”の略称です。  
AWSは世界中の大手企業や政府で利用されており、直近では日本のデジタル庁が利用を発表するなど、日本政府が定める基準をクリアしているサービスです。

# 提供するサービス

以下の機能を**無料**でお使いいただけます

## ①証券会社の口座連携

お持ちの証券会社の口座をご連携いただけます。ご連携いただくことで、当社独自の技術を用いて、自動的に口座情報を更新致します。  
口座情報の更新は毎日定期的に行われるほか、お客様のお好きなタイミングで更新いただけます。

【対応証券会社（2023年4月20日時点）】

SBI証券、あかつき証券、東海東京証券、楽天証券、野村證券、大和証券、SMBC日興証券、マネックス証券、岡三証券、みずほ証券、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、三菱UFJモルガン・スタンレー証券（旧PB）、スターツ証券、アルパカ証券、松井証券、auカブコム証券、豊証券、丸三証券、SBIネオトレード証券安藤証券、アイザワ証券、PWM日本証券

## ②資産残高・損益の管理

投資銘柄ごとの時価や取得原価、保有数などを取得することで資産残高や損益情報を、一元的に表示します。

## ③ポートフォリオの確認

連携いただいた口座情報をもとに、当社独自の技術により、保有資産をアセットクラスごとに自動で分類した上で表示します。また、ワンクリックでご自身のポートフォリオをグラフで表示し、見える化することができます。

## 3ステップで簡単スタート



### ①会員登録

アドバイザーから共有されたURLより、投資のコンシェルジュに会員登録します。



### ②お持ちの証券会社の口座を連携

証券会社のシステムにログインするためのID・パスワードなどを入力します。ID・パスワードは暗号化された状態で厳重に管理・保管されます。



### ③資産残高やポートフォリオが見える化

連携された証券会社のシステムより、自動で資産情報を取得します。

運営会社 株式会社MONO Investment

お問い合わせ先 ご担当のアドバイザー または [support@monoinv.com](mailto:support@monoinv.com) まで